



「第4回 尾張BLSOプロバイダーコース」のご案内

この度、病院外や救急外来での急な分娩対応、また産科救急の初期対応までの能力を身に着きたい医療従事者のためのBLSOコース（Basic Life Support in Obstetrics）を開催致します。BLSOは病院外・病院前での妊産婦救急を想定した、産科に関する基礎的なトレーニングプログラムです。日本では1年間に734件の施設外分娩事例が救急隊によって搬送されています。（2010年全国消防本部アンケート調査）。また、外傷などで救急救命センターに搬送される妊婦は珍しくはありませんが、特に大規模災害においては、専門家を問わず妊産婦救急に対応する必要があります。BLSOコースでは、レクチャーとマネキンを使用した実習を行い、妊婦の評価方法、車中などでの分娩介助、新生児蘇生、妊婦蘇生などを1日かけて学びます。

日頃は産科医療に関与していないが、車中分娩や妊産婦救急に遭遇することがある、救急救命士、救急科の看護師・医師、家庭医を主な対象としたプログラムです。

修了者は米国家庭医療学会 AAFP と ALSO-Japan が認定する3年間有効な認証を受ける事ができます。

- | | |
|---------|---|
| ① 日時 | 2022年12月18日（日）8時30分から17時00分予定 |
| ② 場所 | 中部大学 |
| ③ 受講費 | 18,000円（認定料含む） |
| ④ 主催 | あいち小児保健医療総合センター |
| ⑤ 共催 | 「 NPO法人 周産期医療支援機構（OPPIC） 」
「中部大学」
「愛知BLSO実行委員会」 |
| ⑥ 定員 | 12名 公募あり（地域性を考慮し、愛知県内を優先とさせていただきます） |
| ⑦ 申込み | 第4回尾張BLSO申込みフォーム  |
| ⑧ 申込み期間 | 2022年9月25日（日）正午～2022年10月9日（日）正午
（募集状況により予定より早く締め切る場合があります。ご了承ください。） |
| ⑨ 問合せ先 | 第4回尾張BLSO 事務担当 森 慎吾 E-mail aichiblso@gmail.com |

1. 受付時提出物及び購入必須テキスト

- ① プレテストは登録完了後、教育提供サイトからダウンロードし、回答を受付時提出してください。（提出が無い場合は受講できません）
- ② 日本版救急生成ガイドライン2020に基づく、新生児蘇生法テキスト第4版
監修：細野茂春 発行：メジカルビュー

- ③ 病院前救護のための産科救急トレーニング - 妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法：新井 隆成 監訳 中外医学社

プレテスト、筆記試験の問題は全て上記から出題されます。

2. コーススケジュール予定

	項目	時間
1	受付	8:15 ~ 8:30 (15分)
2	オープニング	8:30 ~ 8:45 (15分)
3	分娩介助 (質疑応答 10分含)	8:45 ~ 9:55 (70分)
4	新生児蘇生 (質疑応答 10分含)	9:55 ~ 11:00 (55分)
5	女性傷病者の評価 (質疑応答 5分含)	11:00 ~ 12:15 (65分)
6	ランチタイム	12:15 ~ 12:55 (40分)
7	症例検討・写真撮影	12:55 ~ 14:25 (90分)
8	実技試験 ⇔ 筆記試験・車内分娩	14:30 ~ 16:50 (140分)
9	クロージング	16:50 ~ 17:00 (10分)

※ 最大延長 17時30分まで

進行具合により、終了時間に変更がある場合もあります。予めご了承ください。

3. 中部大学へのご案内

① 所在地 愛知県春日井市松本町1200番地

② 電話 0568-51-1111(代表) (コースに関する問い合わせはご遠慮ください)

